

清瀬市議会本会議を傍聴



市民編集委員

高橋玲子 さん



清瀬市役所の4階には、何があるかご存じですか。この度、初めて足を踏み入れましたが、市議会議員の方々の名前が点灯するネームプレートの先に、市議会議場入口があり、自動ドアを押して中に入ると、会場全体を見渡することができる傍聴席に通じています。市議会は誰でも傍聴できると知っていましたが、なんとなく、敷居が高く近寄りたがたい雰囲気。今回は良い機会をいただき、初傍聴して参りました！

議会に関する問合せ 議会事務局庶務係 ☎ 497・2566

なかに入ると傍聴席が30席、報道関係者の席が6席並んであります。車いすの方でも傍聴ができるよう、専用のスペースもあります。この日は他に3人の傍聴人がいましたが、30席すべて埋まることもあるそうです。入りきれなかった方には、議場の外で音声を聞いていただくのだそうです。

傍聴席から正面にあたる席に、質問に答える市役所関係の方々既に着席されていました。市長の



傍聴席から見た議場(6月議会・市長所信表明の様子)

議場の様子

議場がある市役所4階には、会派ごとに議員の部屋があり、議会開会中であっても市役所に在所されている時にはネームプレートが点灯するそうです。

傍聴には、特に事前の申込みなど必要なく、傍聴席入口で傍聴人カードに記載、投函。置かれていた本日の資料をいただき、自動ドアの入口へ。ドアを開けるボタンを押すだけなのに、なんだか緊張してしまいました。



傍聴席の入口。手前のボタンを押すとドアが開く

緊張の入場

姿も見えます。中央の高い壇上には議長席、隣に事務局長の席があり、手前に質問者用の登壇席、その下に速記者の席があります。向かい合うように議員個々の席があり、それぞれの名前が掲げられています。

次々と議員が入場され、会議開催の定刻10時、ブザー音とともに第3回定例会が始まりました。

傍聴人の決まり

ブザーが鳴ると一気に厳肅な空気に包まれ、私も思わず背筋を正してしまいました。傍聴人にも守るべき決まりがあり、入口廊下に掲示されている他、配布資料にも明記されています。

「騒ぎ立てない」「たすき、ゼッケン、ヘルメット類を着用しない」「飲食・喫煙をしない」「携帯電話を使用しない」「撮影・録音をしない」など、静粛に運営するために必要な内容です。

一般質問

議長に指名された議員が、壇上の質問席に立ち、一般質問が始まりました。一人40分の持ち時間で、質問が始まると議場2か所に大きく掲示されている「発言残時間」のデジタル表示が刻々と減っていきます。おおよそ5項目前後の質問に対し、市長をはじめ市の担当職員がそれぞれに回答していきます。環境のこと、福祉のこと、教育のこと、農商業のことなど、質問内容は多岐にわたっています。

市職員の回答が終わると、議員には「再質問」が許されます。再質問ではより突っ込んだ内容で、一問一答のやり取りになり、本質に迫っていく感じで見えがえがあります。



議員の質問に対して回答する市職員

議事録

「発言残時間」表示が0になるとブザー音が鳴り、質問が終了します。本当に時間ぴったりに終わるので感心してしまいました。これは公平を保ち効果的に議事を進行するため必要なことで、時間をオーバーすることはないそうです。

定例議会は3月・6月・9月・12月の年4回行われますが、毎回傍聴するのはなかなか難しいものです。議会の内容は次会までに議事録として整理され、市役所3階行政資料コーナーで閲覧できる他、「議会だより」として全戸配布されます。

取材を終えて

国会中継やニュース番組で時々見かける、相手を追い詰めるような質問ややじなどはなく、市民の代表である議員と市長や市職員が市政をより良くしていくために力を尽くして話し合っているという印象を受けました。

一人ではなかなか行きにくいので、知り合いと誘い合わせてまた聴きに行けたらと思います。

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

「脳トレ元気塾in敬老大会」で会場に一体感

9月27日、コミュニティプラザひまわりで敬老大会が開催されました。市内3会場で開催されている高齢者向け事業「脳トレ元気塾」の紹介が行われ、「上を向いて歩こう」「高原列車は行く」などの昭和の名曲を、参加者全員で歌いながら体を動かしたり、黄色いハンカチを振ったりして、会場は大いに盛り上がりました。



参加者全員で歌いながら体を動かし、大いに盛り上がった敬老大会

◆皆さんも「脳トレ元気塾」に参加しませんか

コース名(問合せ先)	日時	場所
ゆうゆう元気塾(NPO法人情報労連東京福祉センター ☎ 497・8500)	平成28年3月2日までの 毎週水曜日午前10時~11時30分	コミュニティプラザひまわり ※清瀬駅北口から送迎バスあり。
しんあい元気塾(きよせ信愛地域包括支援センター ☎ 492・1850)	平成28年2月25日までの 毎週木曜日午後1時15分~2時45分	特別養護老人ホーム信愛の園(梅園二丁目) ※車での来場はご遠慮ください。 清瀬駅北口から送迎バスあり。
せいが中里元気塾(きよせ清雅地域包括支援センター ☎ 495・1370)	平成28年2月26日までの 毎週金曜日午後1時30分~3時	中里地域市民センター ※車での来場はご遠慮ください。

※対象はおおむね65歳以上の方、費用は1回につき200円。直接会場へお越しください。

問合せ 地域包括ケア推進課地域包括支援センター ☎ 497・2082 または各コース開催団体へ

「まちかどニュース」「がんばりすと」への投稿を募集中!

応募方法 1日号・15日号ともに掲載希望号の1か月前(いずれも必着)までに、写真(データが望ましい)に説明(いずれも150字程度)を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、直接または郵送、メールで秘書広報課広報聴係 ☎ 497・1808へ

成人記念式典で20歳の抱負を発表してみませんか

平成28年1月10日(日)に行われる成人記念式典で、「20歳の抱負」を語る新成人を募集します。

対象 平成7年4月2日~平成8年4月1日に生まれた市内在住の方。定員2人(定員を超えた場合は抽選)

日時 平成28年1月10日(日)午前11時~(開場は午前10時~)

場所 清瀬けやきホール

申込み 12月1日(必着)までに発表内容(主な内容のみでも可)と住所・氏名・電話番号を記入し、直接または郵送、ファクスで〒204-0021 元町1-2-11 生涯学習スポーツ課 ☎ 495・7001 FAX 495・7007へ

平成28年度認可保育園・認定こども園・学童クラブの申込みは11月16日(月)~12月4日(金)

①認可保育園・認定こども園児童②学童クラブ入会児童

対象 ①保護者が就労などにより、家庭で保育ができない児童(12月5日から平成28年2月4日までに出産予定の方は、申込み先までご相談ください。また、現在入園保留の方で平成28年度も入園希望の方は再申込みが必要です) ②保護者が就労などにより昼間家にいない、小学1年生から3年生までの児童(障害児は4年生まで)

申込書(入園・入会のしおり) ①②とも10月30日から子育て支援課、市内の認可保育園、認定子ども園(②は乳児保育園・駅前乳児保育園・すみれ保育園分園を除く)、松山・野塩地域市民センター、児童センター、男女共同参画センター、生涯学習センターで配布(市ホームページからもダウンロード可。必要書類は入園・入会のしおりを参照)

※②は保育料・育成料滞納者は、納入計画書の提出が必要です。 ※①②とも、締め切り後も平成28年2月29日まで、随時受け付け。ただし、2次選考対象です。

申込み 11月16日から12月4日までの平日午前8時30分から午後5時までに必要書類を持参し、直接①子育て支援課保育・幼稚園係 ☎ 497・2086 ②子育て支援課学童クラブ係 ☎ 497・2089へ